

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

4月-6月

◎教育課程に位置付けられた活動

- ・世界と日本の関わりについての調査・発表（5月、6月 2回生 総合的な学習の時間（以下、総学））
- ・イングリッシュキャンプ…オールイングリッシュでの体験活動（7月 2回生 特別活動）
- ・1回生宿泊研修に4回生が訪問しての異年次交流活動（5月 1回生、4回生 特別活動）

◎講演会

- ・北海道農政部農政課政策調整担当課長による講演「北海道の農業の現状と課題～この地を食の王国にするために」（6月 4回生 SG社会と情報）
- ・FAO駐日連絡事務所代表による講演「食糧安全保障について」（6月 3-5回生、3回生 家庭科、4回生 SG社会と情報、5回生 SG家庭基礎）

7月-9月

◎教育課程に位置付けられた活動

- ・文化祭でのユネスコ展示、募金とチャリティーTシャツの販売（7月 全回生 特別活動）
- ・文化祭でのESS部による外国人との交流活動（7月 全回生 特別活動）
- ・地域ウォッチング…登別市内を巡検し壁新聞を作成（8-9月 1回生 総学）
- ・小学生との英語交流（9月 4回生 総学）
- ・課題研究中間発表（9月 4-5回生 4回生 SG社会と情報、5回生 SG家庭基礎）

◎講演会

- ・青年海外協力隊OBによる講演「世界の支援の在り方～海外の食糧事情の現状と課題」（7月 4回生 SG社会と情報）
- ・日本貿易振興機構（JETRO）地域統括センター長による講演「日本・世界経済の現状ーグローバル人材の重要性と国際社会で求められる力」（8月 4回生 SG社会と情報）
- ・SGH集約講演…6名の講師による農業、エネルギー、環境等についての講演（9月 5回生「SG家庭基礎」）

◎その他の活動

- ・留学生との英語キャンプ（ニセコ町）（7月 4回生12名）
- ・日本ユネスコ協会連盟「日中韓青年文化フェスティバル」参加（7月 4-6回生4名）

10月-12月

◎教育課程に位置付けられた活動

- ・地域ウォッチング…市内見学とインタビュー、壁新聞作成と報告（10月 1回生 総学）
- ・職場体験学習と報告（11月 4回生 総学、特別活動）

- ・海外見学旅行（アメリカ・カナダ）…姉妹校訪問やホームステイ、大学生とのディスカッション等（12月 5回生 特別活動）
- ・北海道の特色についての調べ学習と発表（11月 1回生 総学）
- ・国際理解学習…貿易ゲーム、英語での調理実習など（2月 3回生 社会、家庭科）
- ・福島県ブリティッシュヒルズでの語学研修（12月 3回生 特別活動）

◎講演会

- ・帯広畜産大学教授による講演「これからの農業・食料・北海道」（10月 4回生 SG 社会と情報）

◎その他の活動

- ・「世界食糧デー登別大会」への生徒会執行委員と有志生徒の参加（11月）
- ・生徒会執行部による赤い羽根共同募金校内募金（11月）
- ・海外フィールドワーク in オーストラリア…農業施設等の視察（10月 4回生 6名）
- ・海外フィールドワーク in ドイツ…農業施設等の視察（10月 5回生 5名）
- ・ミャンマー訪問…学校訪問、ホームステイ等（10月 4、5回生 16名）
- ・室蘭ユネスコ協会主催「ユネスコスクールフォーラム」への参加（11月 生徒会執行部 7名）

1月-3月

◎教育課程に位置付けられた活動

- ・世界と日本の関わりについての調査と発表（1-3月 3回生 総学）
- ・課題研究最終発表（1月 3-5回生 3回生 総学、4回生 SG 社会と情報、5回生 SG 家庭基礎）
- ・SGH 中間成果報告会（総学）

◎その他の活動

- ・ユネスコ寺子屋運動への参加…書き損じハガキ回収（1月）
- ・ミャンマー訪問団受入れ（2月）
- ・北海道高等学校ユネスコ研究大会での生徒会執行委員による実践発表（2月）

通年の活動

◎教育課程に位置付けられた活動

- ・課題研究…「食」に関して生徒が独自に設定したテーマに基づき4月から研究に取り組み、2度の中間発表の後、1月下旬に最終発表（4回生 SG 社会と情報、5回生 SG 家庭基礎）
- ・クリーンアンドサーブ…通学路の清掃（全生徒が年次別実施 総学）

◎その他の活動

- ・オーストラリア高校生とのテレビ会議
- ・登別ユネスコ協会青年部との活動…募金活動などを実施
- ・ユネスコ有志実行委員会…有志生徒によるボランティア・ユネスコ活動

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（行事、特別活動、修学旅行等）